

原子力発電所の運転および建設状況

原子力安全対策課
平成 20 年 7 月 3 日現在

1. 運転または建設中の発電所（設備容量 運転中：13 基 計 1128.5 万 kW、建設中：1 基 計 28.0 万 kW）

項目 発電所名		現状	利用率・稼働率 (%)		発電電力量 (億 kWh)	
			平成 20 年度	運開後累計	平成 20 年度	運開後累計
日本原子力発電(株) 敦賀発電所	1号機	運転中	80.5	67.5	6.2	807.5
	2号機	定期検査中 (H19.8.26~H20.9月上旬)	0.0	79.1	0.0	1,719.5
日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ		性能試験中 (事故停止中)	(H7.12.8 中間熱交換器(O)二次系出口配管からのナトリウム漏えいに伴い、原子炉手動停止。)			
関西電力(株) 美浜発電所	1号機	定期検査中 (調整運転中) (H20.3.25~H20.7中旬)	6.1	51.3	0.4	574.3
	2号機	定期検査中 (H19.7.20~H20.8下旬)	0.0	60.8	0.0	957.9
	3号機	運転中	104.8	70.0	18.9	1,600.0
関西電力(株) 大飯発電所	1号機	定期検査中 (H20.6.4~H20.8下旬)	71.3	66.4	18.3	2,000.9
	2号機	運転中	102.5	72.6	26.3	2,135.5
	3号機	定期検査中 (H20.2.2~未定)	0.0	82.8	0.0	1,415.7
	4号機	運転中	101.9	86.3	26.2	1,376.0
関西電力(株) 高浜発電所	1号機	定期検査中 (H20.3.19~H20.8月上旬)	0.0	68.3	0.0	1,663.4
	2号機	定期検査中 (調整運転中) (H19.8.17~H20.7月上旬)	24.4	67.7	4.4	1,600.6
	3号機	定期検査中 (H19.11.23~H20.8下旬)	0.0	82.7	0.0	1,478.7
	4号機	運転中	103.7	85.2	19.7	1,499.7
		合計	48.9	72.5	120.6	18,830.1
			44.9	71.1		

(注) 利用率・稼働率・電力量は平成 20 年 6 月末現在、累計は営業運転開始以降。また、利用率・稼働率は四捨五入、電力量は切り捨て。

$$\begin{aligned} \text{(上段) 設備利用率} &= \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%) \\ \text{(下段) 時間稼働率} &= \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%) \end{aligned}$$

2. 各発電所の特記事項（平成 20 年 6 月 4 日～7 月 3 日）

（1）運転中のプラント

発電所名	特記事項
敦賀 2 号機	第 16 回定期検査中（H19. 8. 26 ～ H20. 9 月上旬予定※） ※ 平成 20 年 1 月中旬、定期検査終了予定であったが、蒸気発生器入口管台溶接部での傷の対策工事等により、原子炉起動は 7 月下旬となる見込みである。
美浜 1 号機	第 23 回定期検査中（H20. 3. 25 ～ H20. 7 月中旬予定） ・発電停止（H20. 3. 25 11:20） ・原子炉起動（H20. 6. 21 1:00）、臨界（H20. 6. 21 9:30） ・調整運転開始（H20. 6. 23 20:58）
美浜 2 号機	第 24 回定期検査中（H19. 7. 20 ～ H20. 8 月下旬予定※） ※ 平成 19 年 11 月下旬、定期検査終了予定であったが、蒸気発生器入口管台溶接部での傷の対策工事等により、原子炉起動は 7 月下旬となる見込みである。
大飯 1 号機	第 22 回定期検査中（H20. 6. 4 ～ H20. 8 月下旬予定） ・発電停止（H20. 6. 4 10:00）
大飯 3 号機	第 13 回定期検査中（H20. 2. 2 ～ 未定） ※ 平成 20 年 5 月下旬、定期検査終了予定であったが、原子炉容器出口管台溶接部での傷の調査により、終了時期は未定である。 ○原子炉容器出口管台溶接部での傷 ・600 系ニッケル基合金溶接部での応力腐食割れ事象を踏まえ、原子炉容器出入口管台（8 箇所）の溶接部の応力改善工事を実施する計画を立て、実施に先立ち当該溶接部内面の渦流探傷試験を行ったところ、A ループ出口管台の溶接部 1 箇所では有意な信号指示が確認された。 ・有意な信号指示が認められた部位を水中カメラで詳細に点検したところ、長さ約 3mm の割れが確認された。また、超音波探傷試験を行った結果、傷の深さは特定できなかった。 ・当該部表面を工事計画認可申請書に記載された板厚 70mm まで研削（深さ 4.6mm）したが、傷が残存していたため、国の技術基準を満足していないものと判断した。 <p style="text-align: right;">（平成 20 年 6 月 16 日 公表済）</p> ・工事計画認可申請書に記載している板厚を変更（70mm→64mm）し、板厚 64.1mm（深さ約 10.5mm）まで研削したが、傷は残存しており、現在、今後の対応を検討中である。
高浜 1 号機	第 25 回定期検査中（H20. 3. 19 ～ H20. 8 月上旬予定）
高浜 2 号機	第 24 回定期検査中（H19. 8. 17 ～ H20. 7 月 3 日予定※） ・発電停止（H19. 8. 17 10:31） ・原子炉起動（H20. 6. 6 19:30）、臨界（H20. 6. 7 4:30） ・調整運転開始（H20. 6. 8 18:59） ・営業運転再開（H20. 7. 3 予定） ※ 平成 19 年 11 月下旬、定期検査終了予定であったが、蒸気発生器入口管台溶接部での傷の対策工事等により、定期検査期間を延長した。
高浜 3 号機	第 18 回定期検査中（H19. 11. 23 ～ H20. 8 月下旬予定※） ※ 平成 20 年 4 月上旬、定期検査終了予定であったが、蒸気発生器入口管台溶接部での傷の対策工事等により、原子炉起動は 8 月上旬となる見込みである。

(2) 建設中のプラント

発電所名	特記事項
もんじゅ	プラント確認試験中 (H19. 8. 31 ~ H20. 8 月予定) ・ 6 月 30 日現在、全 141 試験項目中 84 項目を終了している。 初装荷燃料の変更計画について平成 20 年 4 月 26 日に事前了解 (H18. 10. 13 原子炉設置変更許可申請) (H20. 2. 19 許可) 燃料の製造に係る設計及び工事の方法認可申請を H20. 5. 9 に申請 ナトリウム漏えい検出器 シーラント型 CLD、全 252 個点検終了。

(3) 廃止措置中のプラント

発電所名	特記事項
原子炉廃止措置研究開発センター※ (ふげん)	廃止措置中 (H18. 11. 7 廃止措置計画認可申請、 H19. 12. 28 一部補正、H20. 2. 12 認可) ※ 廃止措置計画認可に伴い、「新型転換炉ふげん発電所」を「原子炉廃止措置研究開発センター」に改組。 ・ 原子炉冷却系統施設 (第 3、4 給水加熱器等) 解体撤去作業実施 ・ 重水系・ヘリウム系 (重水循環ポンプ用熱交換器) 汚染除去工事のトリチウム除去作業を開始

3. 燃料輸送実績 (平成 20 年 6 月 4 日 ~ 7 月 3 日)

<新燃料輸送>

なし

<使用済燃料輸送>

なし

4. 低レベル放射性廃棄物輸送実績 (平成 20 年 6 月 4 日 ~ 7 月 3 日)

なし

(参考)

1. 記者発表実績 (平成 20 年 6 月 4 日～7 月 3 日)

年月日	番号	発表件名
H20.06.05	14	高浜発電所 2 号機の原子炉起動と調整運転の開始について (第 2 4 回定期検査)
H20.06.19	15	美浜発電所 1 号機の原子炉起動と調整運転の開始について (第 2 3 回定期検査)
H20.06.24	16	大飯発電所の洗たく排水処理設備の取替えおよび設置計画、ほう酸回収システムの改造計画に係る了解について
H20.07.03	17	高浜発電所 2 号機の営業運転再開について (第 2 4 回定期検査)

2. 主な出来事 (平成 20 年 6 月 4 日～7 月 3 日)

年月日	概要
H20.06.23	・ 福井県原子力安全専門委員会 (第 47 回) ○ 県内原子力発電所の耐震安全性評価について